

# 除草剤適正使用キャンペーンについて

公益財団法人日本植物調節剤研究協会

当協会では、水稲用除草剤の効果の安定と水田外への流出防止のため、散布前後の水管理の徹底を啓発する活動を行っています。

一般に、水稲用除草剤は、散布後有効成分が水中に溶け出し、水田水を介して水田土壌の表層に拡がって除草効果を発揮します。このため、散布後に止水し、水田外への成分の流出を防ぐことは、除草効果を安定させるととも

に環境への影響を小さくすることになり、特に散布後7日間落水、かけ流しをしないことが重要です。

この点について注意を促す内容のキャンペーン広告を、会員会社の協力を得て、水稲除草剤の散布時期に新聞に掲載するとともに、当協会ホームページでも紹介しています。こうした適正使用キャンペーンは、平成15年(2003年)から毎年継続して実施し、

現在に至っています。

キャンペーン広告では、かけ流しをさせないための水管理法として、当協会が推奨している「除草剤散布後水田水がなくなるまで給水しない止水管理」を平成24年(2012年)より紹介しています。これらの水管理法の詳細については、当協会ホームページ(<https://www.japr.or.jp/tekisei/>)をご覧ください。

**2021年度 水稲除草剤適正使用キャンペーン**

## 水稲用除草剤 《散布後7日間》は田んぼの水※を外に出さない

※「水田水」、「田んぼの水」は稲の栽培期間中に水田に張る田面水のこと。

**薬剤成分の流出を防止し、安定した除草効果が得られます。**

このキャンペーンに協力、推進しています。

- アトカラ** MX
- Xアピログロウ** MX
- アルビフ**
- イッボン**  
1キロ粒剤75・フロアフル・ジャンボ
- イッボンD**  
1キロ粒剤51・フロアフル・ジャンボ
- エンペラー**  
1キロ粒剤フロアフル ジャンボ 250
- カンシル**
- 1キロ粒剤・フロアフル・ジャンボ
- カンシル エナジー**  
1キロ粒剤・フロアフル・ジャンボ
- カウンスル** コンフ리트  
1キロ粒剤・フロアフル・ジャンボ
- カウントダウン**  
1キロ粒剤・フロアフル・ジャンボ
- クワトリ-DX**  
1キロ粒剤75・51・フロアフル  
フロアフル・ジャンボ
- コメット**  
1キロ粒剤フロアフル ジャンボ 顆粒

**ラベルをよく読み、適正に散布**

**7日間 かけ流しをしない**

**除草剤散布**

**通常の水管理**

水田水\*がなくなったら、かけ流ししないように静かに給水する。

除草剤散布後、水田水\*がなくなるまで給水しない止水管理を提案します

**2021年度キャンペーン協賛会社**

- ISK** 石原産業株式会社
- ASAHI** イスチーイストイテクノロジー
- DAIICHI** 科研製薬株式会社
- DAIICHI** 協友アグリ株式会社
- KUMIYA** クミアイ化学工業株式会社
- CORTEVA** agriscience
- syngenta**
- 住友化学**
- 日産化学** 株式会社
- 日本農薬** 株式会社
- バイエル**
- 北興化学** 工業株式会社
- 三井化学** アグロ株式会社

田んぼの水がなくなっても、散布後7日間は落水しない!

畦畔のひび、穴等を補修し、事前に水持ちを確認する!

詳細はHPへ! <https://www.japr.or.jp/>

公益財団法人日本植物調節剤研究協会